



みさと  
水土里ネット

広報

No.21

# はとまがわ

H16.12.1 現在

地区面積

56,999.991㎡

組合員数

4,066名

## 南方町砥落子供会による芸術作品



H16.12.1 発行 迫川沿岸土地改良区総務課

TEL 0220(58)2024(代) FAX 0220(58)2784

URL <http://www.hakuendo.dyndns.org>

E-mail [hasama.r@s5.dion.ne.jp](mailto:hasama.r@s5.dion.ne.jp)

# 平成十六年第一回臨時総代会開催

## 提出議案十七ヶ件原案可決



挨拶を述べる上野理事長

催されました。

まず、上野理事長が「昨年  
は、五月、七月の二度にわた  
る地震と異常気象による冷害  
により我々農業者は大打撃を  
蒙った。

しかし、幸いにも今年は天  
候に恵まれ、このところの猛  
暑により若干用水不足気味で  
はあるが、残された期間用水  
の供給に対し最善を尽くし豊  
作となるよう努力したい。ま  
た、昨年総代さん方に御労苦  
をお掛けし着手した基幹水利  
施設事業は、事業効果により

組員に対する賦課金の軽減  
を図り、農家経費の節減とな  
る最終的な目標に向け邁進し  
ているところである。さらに  
水管理システム事業について  
は、すでに皆様をご承知のと

おり制御室建設用地について、  
平成十七年度に事務所内の事  
務室の一部や会議室を解体し、  
その跡地に建設するよう計画  
しているところであり、総代  
皆様方のご支援ご協力をお願  
いしたい。」と挨拶を述べた  
後、議長に高嶋長悦総代が選  
出され、平成十五年度会計決

算を主とした提出議案十七ヶ  
件を慎重審議され、原案のと  
おり可決し午後零時十五分閉  
会しました。



議長に選出された高嶋総代

去る八月九日南方町農村環  
境改善センターに於いて、平  
成十六年第一回臨時総代会が  
総代六十七名の出席を得て開

## 議決事項

- ▼第一号議案 迫川沿岸土地改良区定款の一部変更について
- ▼第二号議案 農村サポートセンター設置支援事業施行について
- ▼第三号議案 平成十五年度事業報告の承認について
- ▼第四号議案 平成十五年度財産目録の承認について
- ▼第五号議案 平成十五年度一般会計歳入歳出決算承認について
- ▼第六号議案 平成十五年度特別会計（県営・団体営・非補助・県ほ事業）償還金歳入歳出決算承認について
- ▼第七号議案 平成十五年度特別会計（県営ほ場整備事業）歳入歳出決算承認について
- ▼第八号議案 平成十五年度特別会計（蕪栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出決算承認について
- ▼第九号議案 平成十五年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出決算承認について
- ▼第十号議案 平成十五年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出決算承認について
- ▼第十一号議案 平成十六年度一般会計歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十二号議案 平成十六年度特別会計（県営・団体営・県ほ事業）償還金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十三号議案 平成十六年度特別会計（県営ほ場整備事業）歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十四号議案 平成十六年度特別会計（蕪栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十五号議案 平成十六年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十六号議案 平成十六年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十七号議案 役員補欠選挙執行について



審議風景



選挙管理者三上総代より当選通知を受ける渡邊理事

## 役員補欠選挙執行

前理事長渡辺栄司氏の理事辞任により欠員となっていた役員補欠選挙が、臨時総代会において執行行われ、無投票で渡邊幸作氏（五十七歳）が当選されました。組合員の皆様にお知らせするとともに一層のご活躍を期待いたします。

渡邊 幸作 氏

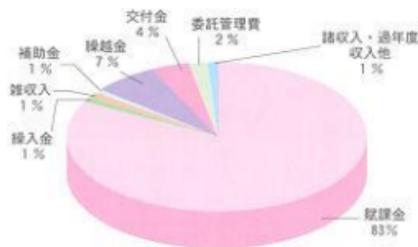
登米郡南方町支地四三  
昭和二十二年一月八日生

# 平成15年度 決算

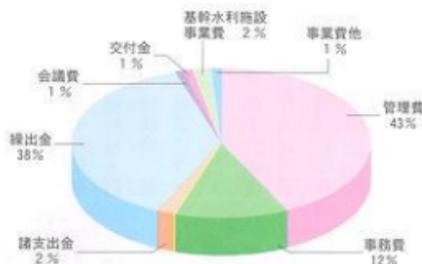
歳入 1,025,702,036円 (円)

一  
般  
会  
計

項 目	予 算 額
賦 課 金	867,263,808
雑 収 入 金	6,835,633
繰 入 金	2,400,000
補 助 金	13,289,797
繰 越 金	72,170,800
交 付 金	38,736,996
委 託 管 理 費	21,271,850
諸 収 入・過 年 度 収 入 他	3,733,152



歳出 950,864,995円 (円)

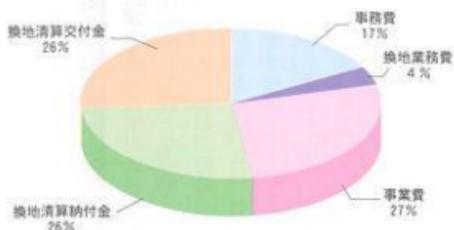
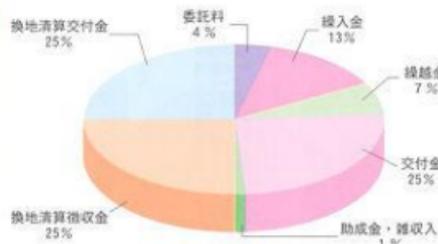


項 目	予 算 額
事 務 費	115,140,834
管 理 費	403,304,042
諸 支 出 金	19,718,086
繰 出 金	371,922,954
会 議 費	6,244,035
交 付 金	10,290,517
基幹水利施設事業費	19,700,000
事 業 費 他	4,544,527

差引残金 74,837,041円(翌年度へ繰越)

歳入 65,661,046円 (円)

項 目	予 算 額
受 託 料	2,357,350
繰 入 金	8,297,000
繰 越 金	4,727,660
交 付 金	16,899,360
助 成 金・雑 収 入	600,026
換 地 清 算 徴 収 金	16,232,492
換 地 清 算 交 付 金	16,547,158



歳出 63,391,076円 (円)

項 目	予 算 額
事 務 費	11,059,203
換 地 業 務 費	2,357,350
事 業 費	16,880,207
換 地 清 算 納 付 金	16,547,158
換 地 清 算 交 付 金	16,547,158

差引残金 2,269,970円(翌年度へ繰越)

特  
別  
会  
計

県営ほ場整備事業

## 資産と負債のあらまし

<b>流動資産</b> 140,991,915 円	<b>特定資産</b> 878,182,732 円	<b>固定資産</b> 143,413,359 円
一般会計預金 … 74,837,041 円	退職・財政・決済金積立金 … 780,912,845 円	土地 … 20,017,387 円
特別会計預金 … 61,214,521 円	蕪栗沼遊水地事業地役権補償費 … 95,684,887 円	建物 … 76,686,296 円
未収入金 … 4,940,353 円	基金・出資金 … 1,585,000 円	機械 … 13,566,990 円
		備品 … 33,142,686 円



<b>長期負債</b> 2,355,854,235 円	<b>短期負債</b> 876,597,732 円
農林漁業金融公庫 … 1,394,718,032 円	退職給与積立金 … 342,331,609 円
宮城県信連 … 28,920,000 円	財政調整積立金 … 267,484,964 円
みやぎ登米南方支店 … 932,216,203 円	決済金積立金 … 171,096,272 円
	蕪栗沼遊水地事業地役権補償費 … 95,684,887 円

## 特別会計 決算状況

### 県営・団体営・非補助・県ほ事業 償還金

歳入 496,635,284 円 歳出 480,930,398 円 差引残金 15,704,886 円 (翌年度へ繰越)

### 蕪栗沼遊水地事業地役権補償費 積立金

歳入 95,684,887 円 歳出 0 円 差引残金 95,684,887 円 (翌年度へ繰越)

### 職員退職給与・財政調整・農地転用決済金 積立金

歳入 796,136,384 円 歳出 15,223,539 円 差引残金 780,912,845 円 (翌年度へ繰越)

### 担い手育成支援事業

歳入 80,136,432 円 歳出 36,896,767 円 差引残金 43,239,665 円 (翌年度へ繰越)

# 平成15年度 事業報告

## 第1 地区及び組合員の状況

### 1 総地積

地区別	前年度末	本年度末	比較	付記
経常	57,107,614㎡	56,999,991㎡	107,623㎡	公共用地買収他

### 2 組合員数

前年度末	本年度末	増減	付記
4,097人	4,066人	△31人	

## 第2 事業の状況

### 1 施設の維持管理状況

#### (1) 揚水機場の数 118 機場

地区別	機場数	地区別	機場数	地区別	機場数
第1地区	47	排水地区	16	内浦地区	2
第2地区	28	沼崎地区	2	米山地区	23

#### (2) 水路の管理

直接管理したのは幹支線級のみで、浚渫及び清掃、さらに藻刈2回を実施した。

#### (3) 樋門堰等の管理

当土地改良区が管理する樋門・堰等の数は、23箇所、職員または最寄の組合員及び機関手に管理を委託して用水の適正な配分と施設の保全にあたった。

#### (4) 用排水の調整

用水については、水路管理人を配し適正な用水調整を行った。

用水の使用が一時的に集中し、用水不便を来す地域もあったが、臨時ポンプ等を設置して対応した。排水については、常時自然排水であるが、雨量及び余水量により幹線排水施設で排除した。また、非かんがい期であっても降雨時等状況に応じ排水機場を稼働させて強制排水を行った。

### 2 維持管理工事の施行状況

#### (1) 工事の施行概要

本年度工事の施行に当たっては、維持管理事業計画に基づき各部落より申請のあったものを工事委員会で協議の上、工事委員、部落連絡委員及び職員により現場調査を行い工事を施行した。慣行的な水路浚渫・藻刈等の実施については、各部落毎に委託または、業者請けを持って施行した。機場及び用水路の維持管理工事は、請負工事が142件で66,219,476円、浚渫・藻刈その他合わせ水路費総額86,819,628円を施行した。

## 第3 事務の経過

### 1 本年度中の主な行事

会 議 イ 総代会 3回    ロ 理事会 9回    ハ 監事会 5回  
 各種委員会 イ 総務委員会 3回    ロ 工事委員会 3回  
 ハ 換地・評価・実行・合同委員会

区 分	野谷地地区	城内地区
換地評価委員会	1回	2回
合同委員会	-	1回

# 事業地区別償還金残額調書

平成15年度末

単位：円

地区名	県営ほ場整備	県営かんばい	平準化事業	団体営事業	10a当残金	最終償還年度
第1千貫区	43,766,607		27,010,000		40,776	H.25
第1野谷地区	6,748,277		5,930,000		53,200	H.25
第1畑岡分区	11,820,922				15,525	H.26
第1一の曲分区	75,962,594		18,560,000		122,677	H.25
第2地区	59,101,341				13,930	H.25
第3地区	50,734,148				16,684	H.27
第4地区	47,298,227				21,550	H.26
第5地区	49,471,532				14,130	H.24
第6地区	202,476,175		126,540,000		89,818	H.25
第7地区	514,160,845				51,954	H.27
第8地区	85,012,641				14,180	H.25
第9地区	9,078,596				13,413	H.26
第10地区	47,512,310		41,540,000		25,695	H.27
第11地区	107,082,123		28,490,000		117,482	H.29
第13地区	116,112,004				111,713	H.26
長沼町新田区	14,241,234				85,815	H.32
長沼地粮区	14,504,376				94,355	H.32
北浦地区	52,021,810				94,685	H.33
迫南部泥内区	48,184,881				102,180	H.34
迫南部土手ノ内区	17,275,088				68,363	H.34
迫南部茂田治区	3,334,176				47,725	H.34
野谷地地区	105,509,666				49,241	H.36
城内地区	23,402,404				30,712	H.37
第1地区(南方迫)		211,786,783			7,318	H.25
第2地区(米山)		56,505,335			2,630	H.25
西谷地地区				4,128,000	39,060	H.21

※償還残金には、利息が含まれない金額となります。

## 子どもたちの農業農村体験学習推進事業

当土地改良区では、昨年度より21世紀土地改良区創造運動を展開して、農業・農村が持つ多面的な機能を通じて、子供達を中心に地域住民と農家との交流により、農業や農村への理解を深めてもらうとともに、活気ある地域づくりを推進しています。

その一環として行なっている子ども体験学習。平成16年度においても、大きく3つの地区で活動を展開しています。これまでに行なってきた活動内容について紹介します。

### 《米山地区》 ☆環境保全型農業体験

#### 〔5月23日〕 昔ながらの田植え・さつまいもの苗の定植



身近な水辺である田んぼを遊びや学びの場とすることで、農業や農村への理解を深めてもらおうと「田んぼの学校」を開校しました。

休耕田35aを借地しての、環境にやさしい稲作体験や田んぼの生き物観察、さつまいも栽培、また、農業用水についての学習では、農業水利施設見学を実施。

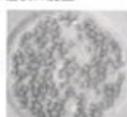
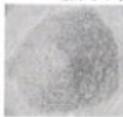
校長先生には、地元六軒屋敷生産組合の木村さんにお越し、子どもたちとの交流と農作業の指導を頂きました。

- ・米山町立中津山小学校清水子供会
- ・六軒屋敷高効率機械作業受託組合
- ・米山町産業経済課
- ・水土里ネットみやぎ
- ・水土里ネットはさまがわ

#### 〔5月30日〕 雑草抑制効果に米ぬか散布



散布しやすいように粒状に加工



米ぬか散布

#### 〔6月26日〕 田んぼの除草作業・多機能植物利用水質浄化実証事業に伴う活用植物の定植体験



手押し除草機押し草刈



さつまいも畑の除草作業



植物の定植作業

#### 〔8月8日〕 田んぼや水路の生き物観察



田んぼや水路で暮らす生き物たちの観察と学習



高塩栽培水路の水質調査 (BOD・COD)

【8月23日】「田んぼの水のルーツを探して」栗駒ダムと米山揚水機場を見学



ダムが作る水で、ダム途中中の(監査廊)を歩きました。



機械の仕組みと役割について学習

【10月17日】稲刈りと棒掛け作業



田んぼの刈り取り作業の様子を教師が作業開始



脱穀作業

【11月7日】脱穀作業と収穫祭

- ・足踏み脱穀体験
  - ・唐箕(とーみ)でのみ選別
  - ・稲刈り後の田んぼでの遊び(稲株投げ)
  - ・収穫したもち米で餅つき
- 子供達に収穫したもち米がプレゼントされました。



《南方地区》 ☆農業水利施設見学

【6月24日】

総合的学習の一環として、南方小学校5年生(43名)の子供達が山吉田揚水機場施設を見学し、各施設の仕組みと役割について学習。



【10月28日】

J Aみやぎ登米南方町青年部で実施の農業体験スクールで、町内3小学校3年生の子供達が高石揚水機場を見学。施設の仕組みや役割についてまた、ゴミ問題等について学習。



《 迫 地 区 》 ☆身近な水辺「長沼」の水質浄化活動

【7月9日】

北方小学校5年生の子供達26名が総合学習で参加。農業用水としても利用される長沼について、水質の悪化状況やそれらに対する地域の方々の活動などを学習。

- ・迫町建設課、農政課
- ・長沼野菜いかだの会
- ・迫空心菜くらぶ
- ・水土里ネットはさまがわ



長沼野菜いかだの会の方から空心菜の浄化機能について説明を受ける。

- ・空心菜をいかだに定植

- ・長沼の水質調査（バックテスト）  
調査結果 pH水素イオン濃度 8.5（アルカリ性）  
COD（汚れ）化学的酸素要求量 50 mg/ℓ  
宮城県ナンバー1のきれいな水質になるように！



【8月26日】

地域にある農業用施設の見学と空心菜の生育状況を確認



- ・三方島自動転倒機・三方島用水機場見学
- ・定植してから1ヶ月半後、根が60cmも伸びていました。
- ・観察後、船で蓮の花見学と蓮の実収穫。



【9月15日】

水質浄化にも活用している空心菜を使った料理教室を実施。講師に、迫町農政課及び地元で空心菜の生産販売に取り組んでいる、「迫空心菜くらぶ」の方々に依頼。



献立

- ◇空心菜ジュース
- ◇空心菜サラダ
- ◇空心菜お好み焼き



これまでの体験学習の質問と感想発表

未来の長沼を今よりずっときれいな長沼に空心菜はしてくれると思います。でも、第一に私たちが自然を大切に扱う事が必要です。私たちと空心菜が、長沼をきれいにしたいと思います。

## 《用水路へ描画》

「ふるさと」である農村の景観形成とゴミ不法投棄抑制効果

☆募集により4つの子供会が参加。

夏休みの子供会行事として、思い出づくりを行ないました。

- ・中津山小学校斉藤地区子供会
- ・米岡小学校八軒小路地区子供会
- ・米岡小学校新町地区子供会
- ・南方小学校砥落地区子供会（表紙）

穴山幹線用水路壁面（1団体6mで、本年度実施延長18mに描画）



斉藤地区子供会



新町地区子供会



八軒小路地区子供会



## 全国「田んぼの学校」 フォーラムINみやぎ

「田んぼの学校」に関心を持つ人同士が、自由に交流できる機会をつくらう！といった声を受けて始まった、全国「田んぼの学校」フォーラム。山口県（1回）・茨城県（2回）に続き、第3回目が宮城県迫町を会場に10月23・24日の2日間に渡り開催されました。「田んぼの学校」実践グループである、当土地改良区・ナマズのがっこう（迫町新田）・機械沼地区ふるさと保全隊（東和町）と（社）農村環境整備センターが共同で開催。全国並びに地元スタッフ総勢200余名の参加により盛会に行なわれました。実践グループの活動報告及び現地勉強会を実施し当土地改良区では子ども体験学習の取り組みについて説明を行ない、現地では米山地区の環境保全型農業体験ほ場と用水路壁面への描画を視察して頂きました。第4回フォーラムは広島県です。



## 第5回農業農村の 恵みにふれる会INよねやま

10月16日8（土）都市と農村の交流促進、農業及び農村の重要性への理解醸成を図ることを目的に、仙台市近郊から40名余りの方々が参加の下開講されました。開講式後、米山町六軒屋敷生産組合のビニールハウスで、農作物の収穫と大型農機具体験。その後、改良区が実施している子ども体験学習の活動を説明しました。昼食は平沼沼に会場を移し、はつと汁とずんだ餅に舌鼓を打ち、咲き誇るコスモスの散策とモーターボートで平沼沼を体感し、最後にふるさとセンターYYでダチョウを見学し、両手に持ちきれないほどの野菜等をバスに積み込み、盛会裏のうちに閉講されました。



## 秋作業終了後は

### 暗渠水閘を閉めましょう！

暗渠の疎水材（モミガラ）は乾燥すると腐食が進み沈下し、その事により漏水の原因や暗渠そのものの耐用年数が減少します。また、用水終了後の排水路は暗渠から出る鉄分を多く含んだ水により茶褐色になります。見た目が悪いだけでなく、いつでも、どこでも、だれが見ても綺麗な水でありたいものです。

来春まで水閘を閉めておきましょう。

## 農作業中の事故には

### 十分注意しましょう！

特に移動やは場の出入りには十分注意して下さい。

予期せぬ埋設物等で農機具を破損するケースが報告されますが、ほ場整備事業完了後数十年経過した地区もあり改良区では対応出来かねますので農機具保険対応等をお願いします。

## 自己管理を

### お願いします！

小用・小排水路の管理は組合員個人で管理願います。

小排水路の堤埝、排水器、暗渠水

開付近の崩壊が多いようです。小さな漏水箇所を放っておくと崩壊につながりますので、日頃の管理を怠らないようお願いします。

## ▽宮城県土地改良事業

### 団体連合会土地改良

#### 功労者表彰

去る六月一日宮城県土地改良事業団体連合会追支部第四十五回通常総会の席上において、土地改良事業功労者として、当土地改良区の役員の方が会長表彰を受けたので紹介します。

副理事長 千葉 敏彦  
理事 石母田 忠

## ▽迫川沿岸

### 土地改良区

#### 理事長表彰

永年に亘り機械機関手としてまた水路監視人として、かがい用水の供給と用排水施設の管理に尽力を頂いた功績により、次の方々へ感謝状を贈呈したので紹介します。

浅野 英人（迫町）  
名生 弘（迫町）  
千葉 安雄（南方町）  
高橋 仁一（南方町）  
伊藤 秀雄（南方町）

## 総括監事

### 油井 力氏逝去



総括監事の油井力氏が十一月十二日逝去されました。

氏は、合併以前の南方迫土地改良区理事また監事として、合併後は迫川沿岸土地改良区監事として総括監事として土地改良事業の推進に尽力されました。ここに感謝を申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 人事往来

### 役員・委員

#### 理事

退任 渡辺 栄司  
(六月三十日付)

就任 渡邊 幸作  
(八月十六日付)

#### 委員

工事委員 佐々木 慎一  
(九月理事会選任)

#### 職員

平成十六年十一月一日付

#### 退職

庄司 清志  
(総務課長)

小野寺 勝敏  
(事業課機械係技術主査)

二人は、旧迫川沿岸土地改良区に奉職以来、合併後も土地改良事業推進と運営健全化、また、後進育成と尽力してきましたが、後進に道を譲り退職されました。

今後は、それぞれの道において健康でご活躍される事を祈り申し上げます。

## お願い

今年度最後の第三期賦課金

十二月一日発布

十二月十五日限り

の納入期限となりますので、早期完納に御協力をお願い申し上げます。